

平成25年度予算見積調書

課室名：財務課
 担当名：施設整備担当
 内線：6645

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B15	快適ハイスクール施設整備費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	快適ハイスクール施設整備費	
事業期間	平成13年度～	根拠法令	なし			戦略項目			
						分野施策	020104 質の高い学校教育の推進		
1 事業概要 バリアフリー対策、赤水対策などの設備改修、防水改修及びトイレ改修を実施することにより、校舎などの快適性を確保する。 校舎や体育館等について、建物の延命化や学習環境の整備を図るため、概ね20年のサイクルで大規模改修工事を実施する必要がある。しかし、屋上や外壁など風雨にさらされる外回りや給排水設備については、内装材等に比べて劣化が速く進み、耐用年数が10～15年と短い。そのため、大規模改修と大規模改修の中間に、工事を実施する必要がある。 (1) 快適ハイスクール 783,613千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 快適ハイスクール 設計、工事 783,613千円 (2) 事業計画 ア 雨漏り対策として、建物の屋上や外壁の防水工事を実施する。 イ 開かれた学校づくりのため、スロープ・階段手すりの整備及び外部出入り口の改修などバリアフリー化を推進する。また、給水管の敷設替え、受水槽・高架水槽の交換及び図書室、パソコン室等の老朽空調、消化管などの設備改修を実施する。 ウ トイレの洋式化、ブースの取替、便器の自動洗浄化、配管替え、乾式床化などを実施する。 エ 平成25年度 (ア) 設計 7校 8棟 上尾高、大宮高、深谷商業高、鴻巣高、杉戸高、岩槻商業高、鷲宮高 (イ) 工事 11校13棟 越谷北高、皆野高、所沢商業高、熊谷女子高、志木高、日高校、深谷高、豊岡高、幸手商業高、本庄高、吉川高 (3) 事業効果 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 ア 平成24年度：設計 4校 5棟、工事 11校17棟 イ 平成23年度：設計 6校22棟、工事 10校10棟 ウ 平成22年度：設計 15校42棟、工事 14校15棟					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	783,613	県 債						4,613	217,936
前年額	565,677							3,677	